

11・7全国一般中央行動開催



アクリル本社へ要請行動！

全一般愛知

発行

2019年
11月21日(木)

NO: 23号

発行責任者

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部
執行委員長：煤本 國治

11月7日に中央行動が東京で行われ、東京地本を中心とした組合員と各地方の組合員が多数参加し、各省庁への要請行動が取り組まれ、アクリルからは4名参加しました。初めに厚生労働省前にて「全国一律最低賃金実現・労働法規制改悪反対」の題目のもと厚労省に対し抗議が行われ、全国一般中央林書記長からも全国一律最賃制の早期実現の必要性に



アクリル本社前にて 要請団の方々と集合写真

ついての力強い訴えがありました。最後に組合員全員によるシュプレヒコールが響き渡りました。続いて日比谷野音広場へ移動し総決起集会が開かれ、各組織が直面している労働問題についての訴えがありました。その後お昼過ぎから国会請願デモがスタートし、国会議事堂周辺を行進しました。その後アクリル本社へ向かい、要請行動を行いました。要請団として全国から15人とアクリル4名が参加し、抗議文とアクリル存続のため要請書を出し、各地方から会社側へ訴えました。アクリルの「合理化」問題解決の為、地本として全力で支援していきます。

(記 山田)

愛知県労働委員会の公平・公正な任命を！

愛知県は、1989年から今年まで15期30年間にわたって労働委員会(県労委)の委員7名全員を連合系に独占させ、「連合愛知」に所属しない愛労連と中立組合を全て排除しています。全国状況を見ると、北海道・宮城・長野・東京・埼玉・千葉・神奈川・京都・大阪・和歌山・高知の11都道府県の労働委員会が非連合から委員が選任されています。

愛労連は今年12月に予定の第45期労働委員の選任に向けて運動を強め、医労連の西尾さんと福保労の西田さんを候補として推薦します。全国一般愛知地本も推薦書類を提出しました。この県労委の民主化については、9月7日に開催された愛労連第1回評議員会で、弁護士の中谷さんを講師に「救済機関としての役割を果たしていない愛知県労働委員会」の現状と課題というテーマで学習会が行われました。



委員会
の現状
と課題
という
テーマで
学習会
が行われ
ました。

わくわく講座スクーリング第2回開催！

～10月30日～



わくわく講座は、全労連の労働組合入門講座です。基本的には、テキストとパソコンを使って独自学習するシステムですが、愛労連では、激励会やスクーリングなどのサポートを行っています。今回は、テキストの4章後半のスクーリングを行います。内容は、ジェンダー平等や社会保障闘争など

た。驚いたのは、県労委への申し立て件数に対する救済命令は2/3程度と極端な救済率の低さのこと。また、以前は公益委員に労働法学者を入れていたが今は入れなくなっており、労働法に対する基本的理解を全く欠いているということでした。ちなみに元県労委会長が退任するときに「公益委員に選任されるまで労働法の本を読んだことが無い」と挨拶したそうです。他にも県労委の危機的現状について生々しい事例をあげて説明されました。(記 書記次長)

きょうされん第42回全国大会開催

～inあいち～

10月25日、26日の二日間にわたって名古屋国際会議場で「きょうされん第42回全国大会inあいち」が開催されました。愛労連からも延べ100人以上の組合員が、会場案内や広報配布などの応援に参加しました。

愛知は、全国に先駆けて50年前に共同作業所が開設されたはじまりの地だということです。多くの参加者（ボランティアも含めて、延べ100人以上）が広い会議場のあちこちで開かれる分科会や近郊の観光に参加するなど、

についてです。講師は、愛知国公議長の青山さんです。集団で学ぶスクーリングのいいところは、テキストの内容以外にも色々な話が聞けることです。今回も、国公省と男女平等、復興五輪の意味、地方での作業員・建設資材の不足、辺野古新基地建設の問題など、社会情勢と結びつけて組合活動の意味を学ぶことができました。本年度の受講は12月まで募集しています。

(記 愛知地本 書記長・学習教育委員)



とても活気にあふれていました。全国一般から参加した二名の役割は、会議中に発行される速報や、アピール文の配布です。

大会の様子を伝えるカラーで両面刷りの速報が、リアルタイムに近いタイピングで一日に三度も発行されます。

それを会場内で配るのですが、あつという間になくなってしまい、配り終えるとお役目御免のためフリータイムで会場をうろろしたりしました。

分科会の内容にも興味を引かれたのですが、今回は外から眺めただけです。

次回は和歌山での開催が決まっています。

(記 愛知地本 書記長)

～11月1日～

2019秋末年末闘争がヤマ場を迎えた11月1日に、標題の集会在若宮公園で開催されました。

職場を基礎に仲間を増やして協力・共同を大きく広げ、賃金の引き上げや悪政の推進を許さない国民的

な共同闘争を地域で進め、憲法と平和・民主主義を守り、諸要求実現をめざしていきましよう、という趣旨の集会でした。

各団体の決意表明の中で印象的だったのは、南医療生協労組からの報告でした。経営側が理不尽な労働協約の一方的な破棄通告をしてきたとのこと、こうした労使関係を改善する資本からの諸攻撃に対して組合は県労委に救済の申し立てをしたとのことです。2007年、2012年に続いて3回目の

全県労働者決起集会開催



地労委申し立てだそうです。集会の後は、矢場町交差点から栄交差点までシュプレヒコールをしてデモ行進しました。

(あつた支部 U)

今後の予定

- 12月1日(日) 愛労連春闘討論集会
- 12月5日(木) 全労連・秋の争議行動
- 12月7日(土) アクリル支部全日スト東京行動
- 12月7日(土) 地本5役会議
- 12月19日(木) 第4回執行委員会
- 1月8日(水) 愛労連幹事会
- 1月10日(金) 愛労連旗開き
- 1月10日(金) 地本旗開き&アクリル支部を励ます会
- 1月11日(土) 単産地域労連代表者会議
- 1月26日(日) 新春大学習会
- 1月26日(日) 愛労連臨時大会

編集後記

「全国一般愛知」機関紙は今回で23号目となります。今回原稿、写真を提供してくださった皆様、ご協力ありがとうございました。ごさいます。

愛知地本執行委員 山田正吾